

日野川用水土地改良区 設立20周年を迎えて

～水資源で結ぶ心の絆～



日野川用水土地改良区
理事長 美濃 美雄

本土土地改良区は、お陰様で今年度設立20周年を迎えることになりました。国、県並びに関係市町をはじめ多くの組合員の皆様に支えられて、今日まで歩んできました。改めて「ありがたい水の恵み日野川用水」に感謝しているところです。

当土地改良区は、日野川用水事業で造成された施設の管理団体として設立され、一般河川日野川流域に広がる3市1町（越前市・鯖江市・福井市・南越前町）の水田5,610haを受益としています。

当地区の農業用水は、日野川本流とその支線、浅水川・鞍谷川・吉野瀬川等を主水源とし、地下水や溜池、反覆利用等によって供給してきました。しかし、以前から用水不足を生じており、また施設の老朽化と機能低下が著しく、用水不足が一層深刻になっていました。このような状況を改善し農業被害を防止する為、昭和39年に日野川水系総合開発促進協議会（41年改組）が設立され、総合的に検討されることになり、さらに事業を推進する為、昭和56年には、日野川用水土地改良事業推進協議会が設立されました。また、平成4年1月13日には、日野川用水土地改良区が設立されました。

日野川用水事業のうち、国営事業の日野川用水（一期・二期）地区は、昭和57年度に着手し、1,200億円余の巨費を投じて平成17年度に完了しました。また、付帯県営事業中央・右岸地区は平成3年から、左岸地区は平成5年に着手しました。さらに平成12年からは支線事業である二期地区に着手して、294億円余の費用を投じて平成18年度で完了し、平成19年4月1日から全面供用開始となりました。この事業の完成により、上流・下流もなく公平に末端の農地まで安定した農業用水を送水することが可能となりました。なお、日野川用水は農業用水はもとより水道用水としても利用されていますが、今年から消費用水としての役割も果たしています。さらに現在、小水力発電導入の検討も行っており、農業用水の有効利用に努めているところです。

「水は命」と言われますが、皆さんは日常生活の中で水は命と感じておられるのでしょうか。時代の幸せと満足感から、あるのが当たり前と感じておられる方が多いのではないかと思います。近代化に伴い生活が多様化する中で地球の温暖化が進み環境が破壊されつつある現在、いつ自然の水を失うかもしれません。「いつまでもあると思うな親と金」という諺があります。

貯水ダムとかダムは無駄な公共投資と考えられる方もありますが、即ち水は流せば洪水、貯めれば資源です。ダムの水は人生でいうと若い時働いてお金を貯め老人になつたら使う貯金のようなものです。特に平成22年の夏は猛暑となり水不足を心配しましたが、日野川用水のおかげで水田の旱魃被害を防止することができました。ダム（水瓶）の機能が十分果たされ、さらに関係者の適切な管理により、水争いもなく安定した農業が営まれたと思っています。

この偉業は先人の努力の結果であり、農業土木技術の誇りでありです。また、他の地域にない土地改良区の貴重な財産であると思います。本事業にご協力頂いた関係行政機関・土地改良区・地権者をはじめ組合員の皆様に深く感謝申し上げます。改めて「ありがとうございます」。

20周年の節目を迎え、改めて土地改良区の役割と責任を後世に伝えていきたいと考えております。

～記念行事～



▲西北陸土地改良調査管理事務所
愛宕前計画課長による記念講演



▲福井市麻生津小学校の
子供達による記念植樹の様子

記念誌発行（平成23年3月）

「平成の大事業」と言われた日野川用水事業の計画から工事着工に完成までの経緯や土地改良区の果たして役割等をまとめた記念誌を発刊しました。

記念講演会（5月18日）

サンドーム福井にて記念講演会を開催しました。記念講演会には役員・総代・推進委員など約120名が出席し、西北陸土地改良調査管理事務所の愛宕前計画課長から「水の大切さについて」と題した講演を受講しました。東北大地震によるパイプラインの影響もまじえての話もあり、大いに勉強になりました。

食農体験学習塾「水と緑のふれあいフェスタ '11」（10月4日）

平成16年から毎年、将来を担う子供たちに「水」の大切さ・農業用水がもつ多面的機能・土地改良区の果たしている役割等について理解してもらう為、管内の小・中学生（4年）を対象に開催しています。今年は20周年を記念して、福井市麻生津小学校の4年生94名が参加し、施設見学と「水源かん養林の植樹」を樹谷ダムの憩いの広場で行いました。

記念植樹には、北陸農政局の大澤整備部長をはじめ、西北陸土地改良調査管理事務所の神川所長、福井県の小竹技師、小崎所長ほか町の担当課長も出席されました。なお当日は、西北陸土地改良調査管理事務所の受川係長から「農業用水と水源かん養林」についての出前講座があり、森林の役割と自然環境の大切さを学びました。

食農体験学習塾の開催にあたり、ご後援いただいた農林水産省北陸農政局・福井県の皆様により感謝申し上げます。

（2011年12月受稿）